

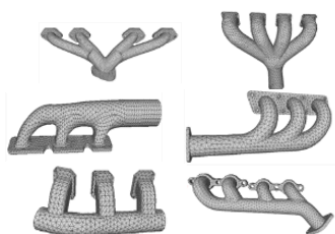
3D形状認識モデル

対象顧客

自動車、建設、機械、家電などあらゆる業界で3D CADを使った部品設計が行われています。

その中でも、以下のようなお客様が対象です。

構造が複雑で部品点数が多い



製品のバリエーションが多い



課題



膨大な 3D CAD データの分類・グループ化ができていない



過去の製品設計を新規の製品設計に活用できていない



3D CAD データのままデータ管理を行いたい
※既存の部品分類ツールなどでは 2D 変換作業が必要となる



3D 形状認識モデルで解決!!!

2D に変換することなく、3D CAD データのまま取り扱いが可能に！

3D 形状認識モデルとは

3D CADデータの形状をそのまま認識できるAIモデルです。

以下の機能を実現します。



3D 形状認識モデルを使うと



- 2D データへの変換作業が不要になる
- 分類、グループ分けなどが AI により短期間で実現できる
- 新規設計の際、過去データから類似製品を検索し、そのデータを活用して設計を行うことができる

お客様の開発期間とコストを激減させます

製品に関するお問い合わせはこちら